

## これまでの英語教育



- 小** ○ 音声中心  
➔ 中学校での音声から文字への円滑な接続に課題。
- 中** ○ 文法・語彙等の知識習得中心  
➔ コミュニケーションを図る資質・能力の育成に課題。

## これからの英語教育



- 小** ○ 中学年：聞くこと、話すこと  
高学年：**読むこと、書くこと**を加えた学びへ。
- 中** ○ 聞くこと、話すこと、読むこと、書くことを**バランスよく**学び、コミュニケーションを図る資質・能力の育成へ。



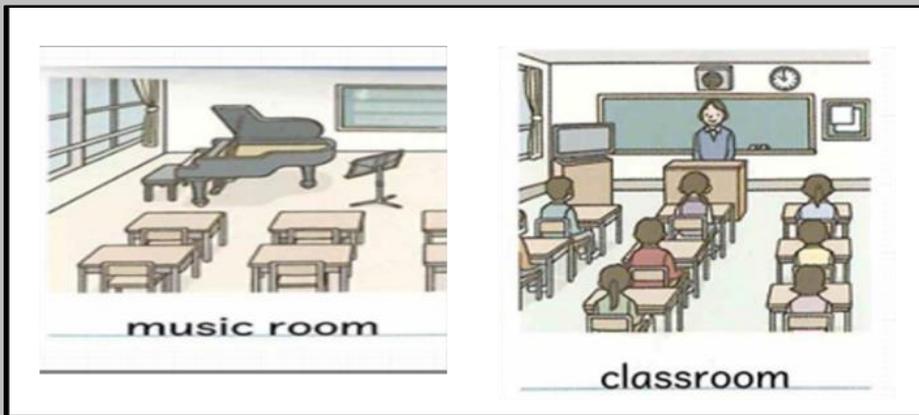
### 外国語の指導の充実に向けて

- ① 言語活動の充実
  - ・ 実際に英語を用いて互いの考えや気持ちを伝え合う活動を設定
- ② 学びの接続（小中連携）
  - ・ 学習内容の共有，中1の入門期の設定
- ③ 外国語を使って何ができるようになるかの明確化
  - ・ めあて・振り返りの充実，評価の充実

### 調布市の取組

- ▶ TGG（TOKYO GLOBAL GATEWAY）を活用した英語体験事業  
対象：中学校第2学年生徒
- ▶ ALT（Assistant Language Teacher）の配置，少人数指導の実施，デジタル教科書の活用
- ▶ 都「外国語に触れる機会の創出」事業等の活用

東京都独自英語教材  
「Welcome to Tokyo」 Beginner



- 【ALTの動き】 ・ネイティブな発音を聞かせる。
- ・リピート練習をテンポよく進めることで定着を図る。
  - ・活動前にデモンストレーションをすることで見通しをもたせる。
  - ・活動中に児童を見回り、発話を促したり、発音を正したりする。

【外国語活動 単元名】

This is my favorite place. ～お気に入りの場所をしょうかいしよう～

【単元の目標】

- ・ 世界と日本の学校生活の共通点や相違点を通して、多様な考え方があることに気付くとともに、教科名や教室名の言い方に慣れ親しむ。
- ・ 自分が気に入っている校内の場所に案内したり、その場所について伝え合ったりする。
- ・ 相手に配慮しながら、自分が気に入っている場所について伝え合おうとする。

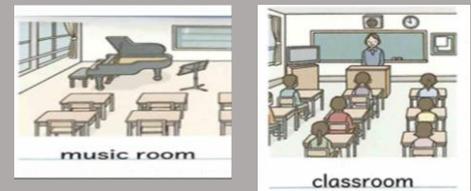
【単元指導計画】

時間	ねらい(■), 主な言語活動等(○)
1	■学校にある教室の名前や施設名に慣れ親しむ。 ○地図を見ながらどの場所か考える。
2	■道案内の仕方に慣れ親しむ。 ○宝探しゲームを通して宝までの道案内をする。
3	■自分のお気に入りの場所までの言い方を知る。 ○校内地図を使ってお気に入りの場所までの道案内をする。
4 (本時)	■自分のお気に入りの場所とその理由を伝え合う。 ○カード交換を通してお気に入りの場所と理由を伝え合う。
5	■自分のお気に入りの場所を紹介する。 ○校内を案内しながらお気に入りの場所を伝え合う。

【本校の目指す児童像】「やってみたい」と見通しをもって取り組む児童

外国語活動学習指導案	【授業者】 町田弓子	【日時】 令和6年2月5日（月） 5時間目	【対象】 4年3組（29名）	【場所】 4年3組教室
【研究分科会の目指す児童像】 伝え合うことを通して、進んでコミュニケーションを図ろうとする児童（調小研 外国語部 研究主題と同じ内容である）				
<p>【本単元における手だて】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業のねらいや流れを明確に示したり、デモンストレーションを多く見せたりすることで、英語を使うことに抵抗感なく安心して楽しく活動に取り組めるようにする。</li> <li>・オクリンクでカードを交換したりインタビューをし合ったりすることによって、友達と伝え合いたいという意欲を高められるようにする。</li> </ul>				
<p>【単元名】 This is my favorite place. お気に入りの場所をしょうかいしよう</p>		<p>【単元の目標】 ・世界と日本の学校生活の共通点や相違点を通して、多様な考え方があることに気付くとともに、教科名や教室名の言い方に慣れ親しむ。 ・自分が気に入っている校内の場所内に案内したり、その場所について伝え合ったりする。 ・相手に配慮しながら、自分が気に入っている場所について伝え合おうとする。</p> <p>【単元で扱う主な表現や単語】 Go straight.Turn[right/left].Stop. This is (the music room).This is my favorite place. Why?I like (music). favorite,place,my,our,go,why,straight. 学校・教室等(classroom,restroom,[science/music/arts and crafts /computer/cooking]room, [school nurse's/shool principal's/teacher's]office,entrance,library,gym,playground)</p>		
【単元指導計画】ねらい■ 主な言語活動等○				
①	<p>■学校にある教室の名前や施設名に慣れ親しむ。 ○地図を見ながらどの場所か考える。</p>	【本時の目標】 相手によく伝わるように工夫しながら、自分のお気に入りの場所とその理由を伝えることができる。		
②	<p>■道案内の仕方に慣れ親しむ。 ○宝探しゲームを通して宝までの道案内をする。</p>			
③	<p>■自分のお気に入りの場所までの言い方を知る。 ○校内地図を使ってお気に入りの場所までの道案内をする。</p>			
④	<p>■自分のお気に入りの場所とその理由を伝え合う。 ○カード交換を通してお気に入りの場所と理由を伝え合う。</p>	<p>め お気に入りの場所と理由を伝え合おう。</p>		
⑤	<p>■自分のお気に入りの場所を紹介する。 ○校内を案内しながらお気に入りの場所を伝え合う。</p>	<p>授業の流れ</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 あいさつ</li> <li>2 月日、曜日、天気</li> <li>3 めあて</li> <li>4 チャンツ</li> <li>5 練習</li> <li>6 ゲーム</li> <li>7 ふりかえり</li> </ol>		
<p>【指導計画について】</p> <p>児童の主体的・対話的で深い学びの実現を図るようするために、具体的な課題等を設定し、児童が外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせながら、コミュニケーションの目的や場面、状況などを意識して活動を行い、英語の音声や語彙、表現などの知識を、三つの領域における実際のコミュニケーションにおいて活用することができる学習の充実が図られるようにする。</p>		<p>February 5th Monday</p> <p>This is my favorite place,the( )! ~Why? I like( ).</p> <p>【ALTの動き】 ・ネイティブな発音を聞かせる。 ・リピート練習をテンポよく進めることで定着を図る。 ・活動前にデモンストレーションをすることで見通しをもたせる。 ・活動中に児童を見回り、発話を促したり、発音を正したりする。</p>		
導入（5分）		展開（30分）		まとめ（10分）
<p>○学習活動</p> <p>●指導上の留意点</p> <p>☆評価内容</p>	<p>○始めのあいさつ、日時・曜日・天気を復唱する。</p> <p>●楽しい雰囲気になるようにする。</p> <p>○今日のめあてを確認する。</p> <p>●活動の見通しをもてるようにする。</p> <p>&lt;めあて&gt; お気に入りの場所と理由を伝え合おう。</p>	<p>○三小の先生方のお気に入りの場所について動画を見て、伝え合う活動に関心をもつ。</p> <p>●担任含めた数人の話を聞き、お気に入りの場所を表す活動に興味をもてるようにする。</p> <p>○教室や施設名及び道案内の仕方を練習する。</p> <p>●練習が単なる反復練習とならないように、動きをつけたり考えたりしながらできるようにする。</p> <p>●ゲーム的な要素を取り入れながら定着を図る。</p> <p>○お気に入りの場所を描いたカードを友達と伝え合った後、オクリンクでカードを送り合う。</p> <p>●相手が見付けられない児童には声をかけたりグループを固定したり等の配慮をする。</p> <p>☆お気に入りの場所とその理由を友達に聞いたり伝えたりしている。（活動の様子、オクリンク）</p>		<p>○提出ボックスに送られたカードを見合う。</p> <p>●友達のお気に入りの場所を共有し合うようにする。</p> <p>○ふり返しカードを書く。※①～③の視点で書く。</p> <p>①外国語をよく聞いて意味がわかった。（聞くこと） ②外国語を声に出して話すことができた。（話すこと）③感想</p> <p>☆「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点を軸に「聞くこと」、「話すこと（やりとり）」、「話すこと（発表）」の3領域について評価する。（ふり返しカード、オクリンク、活動の様子）</p> <p>○終わりのあいさつ</p>

スクリーン投影  
提示①デジタル教科書  
提示②オクリンク（カード見本）



パワーポイントを用いて文法・文構造の復習を行う。

## Be動詞の過去形

He is a comedian now.

今、彼はお笑い芸人です。

He was a student council president.

以前、彼は生徒会長でした。

### Point

- ①日本語では「～です」が「～でした」になりますが、  
英語では「am, is」は「was」の形になって、過去のことを表します。
- ②「are」は「were」の形になって、過去のことを表します。

A	B	C	D
<u>40</u>	<u>40</u>	<u>40</u>	<u>40</u>
<u>60</u>	<u>60</u>	<u>60</u>	<u>60</u>
<u>80</u>	<u>80</u>	<u>80</u>	<u>80</u>
<u>100</u>	<u>100</u>	<u>100</u>	<u>100</u>



### 【外国語科 単元名】

Lesson 7 Wheelchair Basketball

### 【単元の目標】

- ・Be 動詞の過去形や過去進行形の特徴・きまりに関する事項を理解する。
- ・Be 動詞の過去形や過去進行形を用いて、過去にあった出来事について、事実や自分の考えなどを表現することができる。
- ・伝えたいメッセージや事実について、自分の考えや気持ちを整理し、まとまりのある内容でスピーチする。

### 【単元指導計画】

時間	ねらい(■), 主な言語活動等(丸数字)
1次 (3時間)	<p>■Be 動詞の過去形を含む文章の文構造について理解する。</p> <p>①Be 動詞の過去形を含む文を使ってメカニカルドリルを行う。</p> <p>②Be 動詞の過去形を含む文を使って、行動や出来事について伝え合ったり書いたりする。</p>
2次 (10時間)	<p>■条件英作文活動を通して、過去形を含む文章表現の運用力を高める。</p> <p>①規則動詞や不規則動詞も含め、過去形について総復習を行う。</p> <p>②パネルクイズ形式で動詞の過去形(規則動詞・不規則動詞・Be 動詞)を使った英文を作成する。(本時)</p> <p>■過去進行形の文構造について理解する。</p> <p>①過去進行形の文を使ってメカニカルドリルを行う。</p> <p>②過去進行形を含む文を使って、行動や出来事について伝え合ったり書いたりする。</p> <p>■過去形・過去進行形を含むまとまった文章の内容を理解する。</p> <p>①教科書本文の内容を理解し、音読練習する。</p> <p>②教科書本文の内容を、自分の言葉で説明する。</p> <p>③Use Read の内容を読んで、概要や要点を捉える。</p>
3次 (2時間)	<p>■過去形・過去進行形を用いて、自分の考えや経験・身の回りの出来事について表現する。</p> <p>①パフォーマンステスト(発表・AET とのやり取り)に向けて原稿や提示資料を作成する。</p> <p>②パフォーマンステスト(発表・AET とのやり取り)</p> <p>③単元の振り返りを、振り返りシートに記入する。</p>

READING FOR FUN 1

### Zorba's Promise

タンカー事故で流れ出した油に体が濡れてしまったカモメ。油に付く黒ずみのゾルバは、そのカモメとどのような約束を交わしたのでしょうか。

Zorba was relaxing on a balcony near the port. Suddenly, a gull landed near him.

"Help me," the gull cried. "I'm covered with oil. I'll soon be dead."

"What can I do?" asked Zorba.

"I've just laid an egg. Please promise to take care of it, feed my child, and teach it how to fly. Will you?"

"Me?"

"Yes, you," said the gull.

"I promise."

"Thank you," the gull said. She soon died. Under her body, Zorba found the egg.




**Notes**

**Zorba's Promise**  
 この物語では、「約束」について考えさせられる場面があります。約束は誰と誰の間で交わされ、誰が約束を守らなければならないのか、約束が果たされるまでにはどのような苦労があるのか、などを考えさせられる場面があります。

**Key for 65**

READING FOR FUN 1

"Lucky," Zorba said. "Now it's time to fly."

"Why do I have to fly?" Lucky said.

"You're a gull."

"Me? A gull?"

"Yes. You're a gull. I'm a cat. Each is different. Each is good. I love and respect you even though we're different."

"So I must fly?" Lucky asked.

"That's correct. Cats do cat things. Gulls do gull things. Gulls fly."

"I can't fly without your help. Will you teach me?"

"Of course. I promised your mother. And now I promise you."

Lucky's flying lessons started. She tried to fly many times, but she always failed. One rainy night, Zorba and Lucky went to a tower.

"Lucky, all the sky is yours. Open your wings and fly."

"I can't," she cried and pulled away from the edge.

"Yes, you can. You can if you really want."

Lucky got back into position and stepped into the air. She fell a little at first. Moments later she gained control. Her wings caught the wind, and she started to fly.

"Zorba, you're right. I can fly!" Lucky said and flew away.

"Yes. You can," Zorba said to the wide, empty sky.



**Read and Think**

- 下の空の内容を、このページに記入してください。ページ番号を書き入れよう。  
 ( )ゾルバとカモメの約束 ( )ラッキーの誕生日  
 ( )ラッキーの誕生日 ( )ゾルバの誕生日
- ゾルバがカモメの母に約束をさせた理由を、次の文章から読み取ろう。  
 (1) お母さんカモメゾルバに約束をさせました。  
 (2) カモメゾルバがカモメに「ラッキー」という名前を付けました。  
 (3) ラッキーはカモメの母に約束をさせているから。  
 (4) 今更かく飛べないラッキーに、ゾルバがカモメの母に約束をさせました。
- あなたも想像に育った動物とその動物を記そう。

**Key for 67**

【外国語科 単元名】

Reading for Fun 1 Zorba's Promise

【単元の目標】

物語のおおまかな流れなどを理解するために、ネコのゾルバとカモメのラッキーについて書かれた物語を読んで、概要を捉える。

【単元指導計画】

時間	ねらい(■), 主な言語活動等(丸数字)
1 (本時)	<p>■ネコのゾルバとカモメのラッキーについて書かれた物語のおおまかな流れをつかむ。</p> <p>① 帯活動(英語の歌、「BINGO」、「読みトレ」等)に取り組む。</p> <p>② 単元の目標と活動の流れを確認する。</p> <p>③ 3~4人グループで、物語の流れをつかむ問題に取り組む。</p>
2	<p>■ネコのゾルバとカモメのラッキーについて書かれた物語を読んで、概要を捉える。</p> <p>① 帯活動(英語の歌、「BINGO」、「読みトレ」等)に取り組む。</p> <p>② 物語のおおまかな流れについて、全体で確認する。</p> <p>③ 3~4人グループで、物語の概要を捉える問題に取り組む。</p>
3	<p>■ゾルバが心の中でラッキーのお母さんに語りかけたことを想像して、英語で書く。</p> <p>① 帯活動(英語の歌、「BINGO」、「読みトレ」等)に取り組む。</p> <p>② ゾルバの気持ちになって、語りかけたことを英語で書く。</p> <p>③ 物語を通して、作者が伝えたかったメッセージを考える。</p>
後日	定期テスト